

2022.7.3(日) 11:00kickoff J-GREEN堺・メインフィールド

大阪商業大学	0	0	前半	6	8	大阪学院大学	
		0	後半	2			
得点 (アシスト)						9分	8 澤崎 凌大
						11分	10 國分 龍司 (41 渡 健大)
						14分	12 閑田 隼人 (7 森脇 直人)
						17分	48 三浦 豪太 (8 澤崎 凌大)
						41分	8 澤崎 凌大 (7 森脇 直人)
						42分	12 閑田 隼人 (22 山田 力也)
						63分	40 四宮 悠成
						64分	45 田中 大晟 (126 北田 統士)

全国大会をかけて戦う関西選手権4回戦は、2部リーグと1部リーグの対決となった。3回戦では1部リーグ所属大学を撃破し、勢いにのる大商大と、3回戦にて手堅く勝利し、ターンオーバーに成功した大院大の一戦はJ-GREEN堺・メインフィールドにて行われた。悪天候の中、序盤から試合は動く。9分、PA中央でシュートのこぼれ球に反応したFW8、澤崎が先制弾。その後立て続けに11分、14分、17分に追加点を決め、大院大のペースで試合が続き、中盤でうまくボールを繋ぎ貪欲にゴールを狙う。対する大商大は反撃に出ようとハイプレスを仕掛けるも、前日の試合が響いたか、なかなかボールを支配できない。大院大の攻撃の圧力に屈した大商大は前半終了間際に更に2失点を喫し、前半終了時点で6失点と苦しい展開で後半を迎える。後半に入り大商大がボールを回すシーンが増えたが、シュートまでなかなか行けない。すると大院大は63分、64分に立て続けにゴールし、勝負あり。1年生の大院大FW126、北田のアシストもあり、合計8得点を奪取した大院大が終始圧倒して4回戦を大勝で勝ち上がった。



Reported by 納富太一

2022.7.3(日) 13:30kickoff J-GREEN堺・メインフィールド

関西学院大学	3	1	前半	0	0	近畿大学	
		2	後半	0			
40分	29 濃野 公人 (37 石山 廉)	得点 (アシスト)					
53分	9 山田 剛綺 (37 石山 廉)						
59分	10 木村 勇大 (8 船越 大夢)						

昨シーズンは、圧倒的な力でリーグ戦を制しながらも総理大臣杯への出場を逃した関学大と今シーズン、全国大会へ繋がる唯一の大会に高いモチベーションで挑む近畿大が対戦。関学大が王者の力を見せるかと思われた前半だが、近畿大は主将のDF5、寺田を中心に粘り強く守り、シュートすら打たせない。耐えていた近畿大だったが40分、関学大のポリバレンタインプレイヤーDF29、濃野がMF37、石山からパスを受けるとこれを決め切り、いい形で前半を終える。前半はシュート2本と少ない印象だが、決定力の高さを見せた。後半に入り、関学大が力を見せつける展開に。53分には関学大FW9、山田が59分にはFW10、木村がしっかりと役割を果たし、点差を3点に広げる。対する近畿大は交代で入ったFW27、中村がシュートを放つなど反撃に出るが、決定的な場面は作ることはできない。交代枠をすべて使い、寺田をMFに押し上げるなど攻撃にアクセントを加えるも関学大の集中した守備陣を攻略するには至らなかった。トーナメントに弱いとは言わせない関学大の強い意志が見られた試合となった。総理大臣杯まであと1勝。次は大院大と対決する。



Reported by 福家峻生

2022.7.3(日) 11:00kickoff 三木総合防災公園陸上競技場

同志社大学	0	0	前半	3	4	関西福祉大学
		0	後半	1		
		得点(アシスト)			14分	10 奥村 仁
					36分	7 長井 元輝(13 杉本 蓮)
					45+4分	10 奥村 仁(7 長井 元輝)
					61分	10 奥村 仁(8 竹中 元汰)

準決勝に進んだ4チームが全国大会へと進出する関西選手権。1部チーム同士の対戦となった同大と関福大の4回戦は三木総合防災公園陸上競技場にて行われた。試合が動いたのは14分、相手GKへプレスをかけた関福大FW10、奥村がPA内で倒され、PKを獲得すると、奥村が自ら決め切り、先制に成功。1点ビハインドとなった同大は後ろでボールを繋いでから前線へのロングボールでチャンスを窺うが、得点には至らない。すると36分、PA内左でボールを受けた関福大MF13、杉本が相手を剥がしてからグラウンダーのクロスを上げると、PA内中央でMF7、長井が豪快に蹴り込み、2点差ひ。更に前半終了間際の45+4分、関福大はハーフウェーライン付近でボールを奪うと、最後はPA内でボールを受けた奥村がゴールを奪い、3-0で前半を折り返す。3点ビハインドと苦しい展開となった同大はHTに4枚替えを行い、流れを掴もうとする。この交代の影響もあり、同大が攻める時間が増えたが、なかなかゴールは生まれない。すると61分、関福大・奥村がこの日ハットトリックとなるチーム4点目を決め、勝負あり。関福大が4-0で勝利し、2年連続の総理大臣杯への出場にまた一歩近づいた。対する同大は悔しい敗戦となったが、今後の1部リーグでの躍進に期待したい。



Reported by 有田俊輔

2022.7.3(日) 13:30kickoff 三木総合防災公園陸上競技場

桃山学院大学	1	1	前半	0	0	阪南大学
		0	後半	0		
4分	18 辻 颯人(11 片淵 竜鳳)		得点(アシスト)			

前回大会の王者・桃山大と昨年のインカレに続き、全国を目指す阪南大の一戦。試合はいきなり動く。4分、左サイドでボールを受けた桃山大MF11、片淵が相手選手2人の間を上手く通しMF8、三枝へとボールを繋ぐ。三枝は右手で相手をブロックしながらPA内左を前進、グラウンダーでクロスを送る。相手にクリアされるも、片淵がPA内で回収、再びPA内左からゴール前へパスを送り、FW18、辻が相手の前で合わせて先制に成功する。そこからは突き放したい桃山大と追いつきたい阪南大の激しい攻防戦が繰り広げられるが、1-0のままスコアは動かず、桃山大リードで前半を折り返す。53分、桃山大は退場者を出し、1人少ない数的不利な状況に陥る。この状況をチャンスとみた阪南大は攻撃の選手4人を入れ替え、ゴールを目指す。CK9本などチャンスを迎えるが、桃山大の数的不利を感じさせない堅い守りに阻まれ、ゴールに届かない。桃山大が最後まで集中を切らすことなく1点を守り切り、激戦を制した。準々決勝へと駒を進め、2年連続の全国出場と関西制覇にまた1歩近づいた。試合後、桃山大・辻は「早い時間帯の先制点と桃山らしいハードワークを体現して勝利できた。次は全国をかけた試合、前回王者のプライドとチャレンジャー精神を忘れず、謙虚に戦って勝利したい。」と話した。



Reported by 片岡颯真

第51回 関西学生サッカー選手権大会 4回戦

2022.7.3(日) 11:00kickoff 万博記念競技場

大阪産業大学		2	1	前半	1	1	大阪体育大学
			1	後半	0		
10分	10 赤塚ミカエル	得点 (アシスト)				21分	9 古山 兼悟 (11 佐藤 陽成・34 森川 英智)
87分	10 赤塚 ミカエル(6 佐藤 友弥)						

総理大臣杯12大会連続出場を狙う大体大と、勝てば史上初のベスト8となる大産大との一戦。試合は序盤から動く。10分、大産大のロングフィードのからの競り合いのセカンドボールをFW10,赤塚がキーパーの隙を見逃さず芸術的なループシュートで先制とする。両者攻防が続き、21分、大体大DF34,森川が右サイドを打開し、グラウンダーのクロスを上げるとFW9,古山がフリーで合わせ、1-1の同点とする。その後も両者惜しいシーンがあるも得点とはならず、前半を1-1の同点で折り返す。後半も両者1歩も引かず、どちらに得点が入るか分からない接戦の中、アディショナルタイム突入間近の87分、セットプレーのこぼれ球を大産大MF6,伊藤がシュート。そのシュートにまたもや赤塚がヒールで合わせてゴールを決め、終盤に大産大が2-1とリードする。その後も大体大がビッグチャンスを作るも、大産大GK1,中村がビックセーブ連発し、1-2で試合終了。大産大が史上初の関西選手権ベスト8となった。大体大は本大会出場を逃し、涙の敗戦となった。



Reported by 浜中恒祐

2022.7.3(日) 13:30kickoff 万博記念競技場

びわこ成蹊スポーツ大学		2	0	前半	0	1	大阪経済大学
			2	後半	1		
66分	11 泉 柊椰(10 石橋 克之)	得点 (アシスト)				52分	20 村上 陽斗 (10 上野 輝人・65 植田 一輝)
70分	10 石橋 克之(11 泉 柊椰)						

現在1部リーグ3位で最小失点のびわこ大と昨年2部に降格となった大経大の一戦。万博記念競技場にて行われた試合は梅雨明けにもかかわらず、じめじめとしたコンディションでの開催となった。両チームともそれぞれのプライドからなんとしても勝利を手にしたい。前半立ち上がりから大経大がロングボールを織り交ぜたビルドアップでリズムを作るのに対して、びわこ大は粘り強くゴールを守る。大経大はFW10,上野のポストプレーで分厚い攻撃を仕掛けていく。両チームともゴールを奪うには至らず、0-0で前半を折り返す。後半に入り、先制に成功したのは大経大。52分、上野からボールを受けたMF20,村上がシュートし、ゴール。昨年の降格から魂のこもったゴールとなった。しかし66分、びわこ大MF11,泉が中央を突破すると、FW10,石橋が押し込み、1-1の同点。この同点弾でノリに乗ったびわこ大は70分、石橋からパスを受けた泉がゴールを決め、逆転に成功。1部リーグ3位の意地をみせたびわこ大が2-1で勝利し、準々決勝へ駒を進めた。



Reported by 仲川晋太郎

2022.7.3(月) 11:40kickoff たけびしスタジアム京都

関西大学		3	1	前半	0	0	甲南大学
			2	後半	0		
25分	8 深澤 佑太(5 平松 功輝)		得点(アシスト)				
53分	9 西村 真祈(10 久乗 聖丞)						
54分	7 足立 翼(9 西村 真祈)						

3回戦で先制されながらも辛勝した甲南大と、8-0と圧勝して勝ち上がってきた関西大との一戦は、雷の影響で定刻より40分遅れて試合が開始された。両チームぬかるんだ芝に足はとられ、ボールは止まり、慣れない状況に慎重な入りとなった。試合は動かず、飲水タイムに入る。再開直後の25分、関西大はMF7,足立とMF5,平松が素晴らしい連携で左サイドを崩すと、平松が上げたクロスにMF8,深澤が頭で合わせ、先制に成功。その後もFW10,久乗を中心に立て続けに甲南大ゴールに迫る。しかし、甲南大の守護神、GK21,板敷の好セーブに阻まれる。甲南大はMF28,泉がボールを散らし、攻め込むも関西大の堅い守備を崩しきれず前半終了。後半に入り、関西大の攻撃陣が猛威を振るう。53分、久乗のPA左からのパスをFW9,西村がゴールに流し込み、2-0。続く54分、西村のPA中央からのパスを足立がシュートし、連続得点で3-0と甲南大を突き放す。その後は両チーム譲らない展開となり、3-0のまま試合終了のホイッスル。リーグ戦とは一味違った雰囲気であったこの一戦は関西大が勝利し、準々決勝へ駒を進めた。



Reported by 黒田依緒里

2022.7.3(日) 14:10kickoff たけびしスタジアム京都

流通科学大学		1	1	前半	0	2	京都産業大学
			0	後半	2		
8分	19 岡本 晴喜		得点(アシスト)			47分	28 岩村 匠馬(8 中野 歩)
						80分	10 食野 壮磨(28 岩村 匠馬)

2部リーグ暫定10位の流科大と1部リーグ暫定5位の京産大の一戦。試合は前半は開始早々に意外な展開を迎える。87分、PA前でボールを持った流科大FW19,岡本が飛び出してきたキーパーの頭上を大きく超えるシュートを放ち、京産大DFがクリアを試みるもクリアしきれず、ゴール。早い時間帯に流科大が先制に成功。その後も流科大が善戦を見せる。対する京産大はパスワークが上手いかず、0-1のまま前半を終える。後半に入ってすぐの47分、京産大はMF8,中野がワンツーで右サイドを駆け上がり、GKとDFの間に転がすクロスを差し込むとPA中央のFW28,岩村が決め切り、ゴール。京産大が後半に良い立ち上がりを見せ、1-1となる。ここから京産大が息を吹き返す。高レベルな連携、果敢な攻撃を見せ、流科大は猛攻を耐える時間が続く。すると80分、京産大エースのMF10,食野がPA中央から流科大ゴールに突き刺すシュート。2-1と逆転に成功する。その後、京産大はしっかりと試合をコントロールし、試合終了のホイッスル。劣勢ながらもしっかりと勝ち切る姿は関西学生リーグ1部上位という結果を納得させた。



Reported by 姫野晴